



国労東京支部

2022年4月12日

第23号

国鉄労働組合東京支部機関紙

発行責任者 松田 恭明

編集責任者 佐藤 賢一

職場・地域から春闘・平和行動を展開

貨物会社は、コロナ禍においても11年連続の黒字経営となっているが、社員への還元はなく、厳しい生活実態となっている。『要員を増やして労働条件を改善させよう』『ストップ戦争』『6,000円を基本とするベースアップを』を訴えて、各地区から春闘行動を取り組んだ。

隅田川庁舎前宣伝行動



3月10日、朝7時30分より春闘庁舎前行動には分会・支部役員合わせ10名が参加しました。

北部協春闘宣伝行動



3月10日、全労協北部協の春闘行動に支部として6名の組合員が参加しました。

東京総合車両センター門前ビラ配布行動



3月15日、東京総合車両センター門前で春闘チラシ配布行動。社員の関心も高く、150部のチラシが配られました。

3・23支部「反戦・平和」スタンディング行動



3月23日池袋駅東口にて支部主催による「反戦・平和」スタンディング行動を取り組みました。新宿地区、渋谷地区分会の組合員も駆けつけ、ロシアによるウクライナ軍事行動を許さない！日本は憲法を守れ！とアピール行動を展開してきました。

当面する行動に集中しよう

4.16 さよなら原発首都圏集会

4月16日 13時～亀戸中央公園

4.19 改憲発議許すな 4.19 国会議員会館前行動

4月19日 18時30分～衆議院第2議員会館前

4.25 国労安全行動日

4月25日 10時30分～池袋駅東口

第93回日比谷メーデー

5月1日 9時30分～日比谷野音

2022憲法大集会

5月3日 13時～有明、東京臨海防災公園

